

平成29年 4月28日

名張市議会議長

細矢 一宏 様

会 派 名 改新

経理責任者 山下 登



政務活動費収支報告書

平成28 名張市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、次のとおり  
年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

政務活動費 540,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	58,511	
研 修 費		
広 報 費	159,935	
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	178,957	
資 料 購 入 費	33,136	
そ の 他 経 費	72,000	
合 計	502,539	

3 残 額 37,461 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費  
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

領 収 証 書

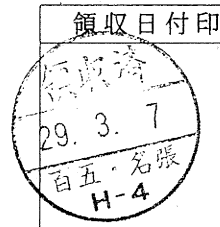
第 号	住 所	名張市桔梗ヶ丘8番町4-2/	
平成 8 年度	氏 名	名張市議会 改新	
一 般 会 計	氏 名	柏 元 三 様	
科 目 通 番	款	項	目
	諸 収 入	雑 入	総務雑入
0 0 0 3 0 8	節	細 節	
	総務雑入		

¥ 660.-

但し 情報公開・資料提供 コピー代金  
 (10 円 × 66 枚)

上記の金額を領収しました

名張市指定金融機関  
 名張市収納代理金融機関



市民相談室 2 3 1 9 0 0 0 0

・教育民生委員会の平成 26 年 10 月~12 月開会の全議事録の公文書写し請求の為  
 領収金額は 660 円とあるが、内 149 円は自己負担とした。

[660 円→511 円(政務活動費)、調整として 149 円は自己負担]

\*会派/改新としての政務活動費は、議員 1 人半期(6 か月)18 万円としており超過分として  
 調整した。

合計金額

511 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成28年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費  
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

・市道について地区住民からの陳情、要望に係る資料入手の為

印紙税法第5  
 条別表第1の  
 17の規定に  
 より非課税

## 領 収 書

平成29年3月30日請求  
 平成29年3月30日領収

名張市議会会派改新 浦崎 陽介 様  
 下記のとおりに領収いたしました

三重県土地家屋調査士会会員  
 三重県名張市新田1272番地の4  
 土地家屋調査士 牛田隆義  
 TEL.FAX 0595(66)3911

金 58,000円 G(合計受領額)

所 在	作 業 種 別	数量及 び件数	報酬額(消費税込)			摘 要	
			基準額	加減額	計		
調 査 業 務	資料調査	ア 公 簿 類	25筆個	1,150 円△	15,000 円	13,750 円	
		イ 地 図 類	10枚	1,150 円△	6,000 円	5,500 円	
		ウ 図 面 類	14筆個	2,410 円△	26,040 円	7,700 円	
	現地調査	エ 疎 明 書 面	件	4,820 円			
		事 前 調 査	件	34,600 円			
		筆界確認	ア 多角測量	点	20,450 円		
			イ 復元測量	点	13,210 円		
	ウ 画地調整		区画	24,630 円			
	立 会	民有地	A 立会・確認	点	8,070 円		
			B 測距・探索	点	10,800 円		
C 特殊作業			点	13,410 円			
官有地	Aランク	点	17,400 円				
測 量 業 務	面積測量	m <sup>2</sup>					
	境界標設置	ア 境界点測設	点	10,900 円			
		イ 境界標埋設	点	12,050 円			
ウ 引照点測量		点	14,880 円				
申 請 手 続	分 筆	件	22,750 円	5,240 ×			
	地 積 更 正	件	19,600 円	11,210 ×			
	合 筆	件	9,960 円	1,250 ×			
	地 目 変 更	件	9,960 円	1,250 ×			
	調 査 書	通	5,240 円				
	地 形 図	通	5,240 円				
	現 地 調 査 費	件	16,040 円				
境界確定協議書	通	12,580 円					
書 類 の 作 成 等		1通	5,240 円		5,240 円		
		1通	2,610 円△	45 円	2,565 円		
		通	1,050 円				
A	合 計 額				34,755 円 税込		
B	内 消 費 税 額				2,574 円 D		
C	税 抜 報 酬 額	(A-B)			32,181 円 源泉徴収税額		
E	源泉徴収税控除後報酬額	(A-D)			34,755 円 (C-10,000) × 0.1		
F	立 替 金	登記印紙代	22,045 円		23,245 円 × 1.021 =		
		登録免許税	1,200 円				
G	合 計 受 領 額	(A+F-D)			58,000 円 0 円		

合計金額



58,000 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名: 改新

報告年度: 平成28年度

項目	調査研究費・研修費・ <b>広報費</b> ・広聴費・要請陳情活動費・会議費 資料作成費・資料購入費・その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	
領収証	
No. <u>35231</u>	
名張市議会改新 相元三 様	
金額	¥ 8 1 3 1 5
内訳	但 Y00696号 (3/25) 千円折込料
現金 <input checked="" type="checkbox"/>	H29年 3 月 27 日 上記正に領収いたしました
小切手 <input type="checkbox"/>	
手形 <input type="checkbox"/>	
消費税額等 (%)	
〒518-0729 名張市南町834 株式会社 <b>ユ</b> TEL 0595-62-1551 FAX 0595-62-1550	
 	
合計金額	81,315 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。


政務活動費領収書等整理表

会派名: 改新

報告年度: 平成 28 年度

項目	調査研究費・研修費・ <b>広報費</b> ・広聴費・要請陳情活動費・会議費 資料作成費・資料購入費・その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

領収書	領収日	2017/02/15	領収書番号	7682845-1
	担当者名・割印無き領収書は無効です必ずご確認ください		東京カラー印刷株式会社	
毎々ありがとうございます		120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27		TEL 03-5284-1173
名張市議会 改新 柏元三 様				FAX 03-5284-1174
TEL		支払状況	三菱東京UFJ上	
品名	チラシライヤー	数量	30,000 枚	
金額	¥ 67,120 ※ (税込)	(内消費税)	¥ 4,972 )	





領収書	領収日	2017年2月15日	担当:	システム	領収書番号	W682826-1
	担当者名の無い領収書は無効です。必ずご確認ください。		東京カラー印刷株式会社		120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27	
毎々ありがとうございます		名張市議会 改新 柏元三 様		TEL 03-5284-1173		
お支払: 三菱東京UFJ銀行 上野支店 普通預金 11				FAX 03-5284-1174		
品名	チラシライヤー:	数量	3,000 枚			
金額	¥11,500	※(税込)	(内消費税 ¥852 )			

合計金額	78,620 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

# 議会便り

第6号

改新  
名張市議会  
柏元三  
桔梗が丘8-4-21  
電話65-4141  
この情報誌は政務活動  
費で作成配布します

## 地域間競争とは

### 若い世代を奪い合う競争

かつて日本は、全国どこに住んでいても同等に住民サービスが受けられた「護送船団方式」の国でした。

しかし、国が千兆円の借金を抱えて首が回らなくなり、地方自治体の「自己責任」が問われる地方分権の時代になりました。これからは、地域に必要なものを自ら創造し、その実現を目指して頑張る地域だけが、勝ち組となり発展する時代になります。昔のまんま、国からの政策とお金に頼り、努力を怠る自治体は負け組となり衰退するのです。

市長と議会、市役所が時代遅れの計画や古い慣習に固執し、改革に目を向けない自治体は、新しい時代に乗り遅れ沈没します。地域間競争は「若い世代の奪い合い競争」です。すでに「子育て」「教育」に注力して、成果が評価された自治体には、若い世代が魅力を感じて映り込んでいます。

## 若い世代が集まる

### 魅力ある名張を

### 教育で作ろう

全国に誇れる名張市の資源は「人」であり、優秀な市民の力活用して、年間予算の一パーセントだけ節約して教育費に投入し、日本一の教育のまちを作りませんか。「米百俵」の逸話のように、無駄を排して、子どもの教育に税金を回しましょう。

## 子育てのまち名張

子育て政策「名張版ネウボラ」は、多くの自治体の視察対象になり、時の関係大臣が視察に来るほど、全国的に有名になりました。ネウボラとは「妊娠から子育てまで、切れ目無く家族支援する」制度です。名張版は、妊娠から出産までに欠かせない産婦人科医が手薄です。市立病院の産婦人科設置の目的がたつたようなので、ネウボラ政策は充実に向かうと思われます。さて学校は！

## 学校は名張が一番

名張に行こう  
勉強が好きになる  
学校が好きになる



小学校低学年で躓くと後の6年間、ついでに行けなくなり「勉強嫌い」「学校嫌い」の子になってしまいます。小学校の低学年教育に人・物・金を集中的に投入して、「わかるまで教える」学校を目指しませんか。

### 資料提供

「女性ゼブン」の記事の見出しです。全文のコピーを差し上げます。  
送り先と資料請求・明記のこと [lanoream@asint.jp](mailto:lanoream@asint.jp) Fax 65-5850

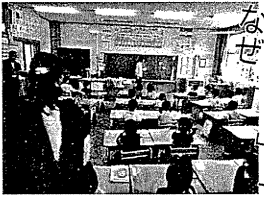
## 秋田県

全国学力テスト  
8年連続NO.1

## の小学校に学ぶ

# 子供の伸ばし方

現地レポート



「塾無し」「宿題なし」なのに、  
全校児童100人の小さな学習舎  
キレイな字で書かれた  
掲示物の数々  
児童が発表し合う授業  
すべてに子供を伸ばす  
ヒントがあった。

## 教育は子どもたちの人生と名張の将来を照らす光

「これからは、小規模校の教育は難しい」という名張市政に、ぜひ知って欲しい、見て欲しい小規模校が、秋田県の東成瀬小学校です。もしも、名張中の全小中学校が東成瀬小学校・中学校のような学校になるならば、名張市は日本一の教育のまちです。「名張の学校で学ばせたい」と三重県内ばかりが、関西からも若い子育て世代の人たちが名張に移り住み、名張の人口は確実に増え続けます。名張市は固定資産税を増税して、税収を八億円強増やしました。「どのように使うのでしょうか」名張市の年間予算約280億円のパーセントを子どもたちの教育に回すべきではないでしょうか。二億八千万の使い途を教育委員会だけに任せず、教育現場の先生たちと市民と一緒に考えたらどうでしょうか？夢が叶い、人口が増えると思います。

「教育予算を節約し、より良い教育を目指す」と、学校統合に向かうのは勉強不足の証拠です。何か新しいことをしようとするならば、何かのお金が必要になるのは教育も同じです。昔必要であったが、今はさほど重要でない所得権益を無くし、子どものために回しましょう。名張の将来のために、今すぐ解決しなければ手遅れになる重要なことが二つあります。

一つは計画を精査して、間違いに気づき、「白紙撤回」する勇気を持つことです。二つは時代錯誤で間違いだらけの学校統合計画を「白紙撤回」することです。白紙に戻した上で、市民と協力して、全名張で「名張の教育」を考えるべきです。小中一貫教育もコミュニティスクールにも、市民の協力が不可欠です。市民が反対する計画を強行して市民が背をむければ、子どもたちが犠牲になり、名張の将来も真っ暗になります。

## 「米百俵」から学ぼう

北越戦争で敗れた長岡藩長岡市と新潟市は、千七百人の藩士を抱えたまま三分の一に減知され、藩士たちはその日の食にも苦慮する状態であった。このため窮状を見かねた長岡藩の支藩三根山藩から百俵の米が贈られることとなった。食の不足にも事欠く藩士たちには、喉から手が出るような米であった。藩士たちは、これで生活が少しでも楽になると喜んだ。

藩の大参事小林虎三郎は、贈られた米を藩士に分け与えず、学校設立の費用とすることを決定する。藩士たちはこの通達に驚き反発して虎三郎の元へ押しかけ抗議するが、虎三郎は「この米を、一日か二日で食いつぶしてあとに何が残るのだ。国が興るも滅ぶも、まちが栄えるのも、衰えるのも、ことごとく人にある。……」

この百俵の米をもとにして、学校をたてたのだ。この百俵は、今でそなたの百俵だが、後年には、一万俵になるか、百万俵になるか、計りられない。いや、米俵では見積れないものになるのだ。その日暮らしては、長岡は立ちあがれないぞ。……と論じ、自らの政策を押しきった。虎三郎は見渡すかぎりの焼け野原のなかで、一時勢に遅れないよう、時代の要請に「たえられない学問や芸術を教え、すぐれた人材を育成しよう」という理想を掲げ、その実現を目指して、生徒一人一人の才能をのばし、情操を高めた教育がなされた。ここに長岡の近代教育の基礎が築かれ、ここから、山本五十六元帥等新生日本を背負う多くの人物が輩出された。

「認められている」という  
気持ちになれるかどうか、  
子どもの満足度の決め手

# 学校統合問題の議会報告

柏の九月決算議会の「討論」と十二月議会の「一般質問」の概略を掲載します。インターネットの議会議録画面をぜひご覧ください。詳細に理解いただけます。  
 「検索方法」  
 ①名張市ホームページ②市議会③議会議録画面中継  
 討論 9月28日 本会議 採決の一部  
 一般質問 11月28日 本会議 一般質問 柏

## 九月議会「討論」

(前文省略)  
 教育長と教育委員会事務局は、学校統合と小中一貫教育とコミュニティスクールの計画を一部市民に説明していますが、検討不十分で市民の質問に満足な回答が出来ず、該当住民の反感をかっています。市民の常識で判断すると、この計画案は余りにも理不尽であり、地域住民が怒り反発するのは当然だと思います。

教育長が説明する小中一貫教育、学校統合計画は理解に苦しむ事ばかりですが、中でも黙って看過できない内容が二つあります。

一つは桔梗が丘小学校を廃校することです。児童数490人の中規模校です。桔梗が丘の小学校にあり、理由がみつかりません。桔梗が丘小学校を廃校にする理由がみつかりません。

もう一つは桔梗が丘の三つの小学校を一つにして5年生と6年生のいない、四年生までの小学校を作ることで、5年生と6年生のいない小学校は日本国中どこにもありません。このような馬鹿げた案がどのような経緯で作られたのか、教育委員会のような審議をしたのか不審を抱く市民が多いため、「小中一貫教育とコミュニティスクールを審議・決定した議事録」の提出を求めました。

しかし、小中一貫教育とコミュニティスクールを審議・決定した議事録はありませんでした。そこで、本定例会において「教育委員会の議事録が無い、すなわち教育委員会で審議・決定していない」ことを追求しました。

「小中一貫教育の桔梗学園計画はいつ、誰が、どのようにして決めたのか」との質問に対し、教育長は「教育委員会が決めたと回答しました。教育委員会は「まだ、決めただけではないが、教育委員で構成する協議会で審議した」との回答でした。「それならば協議会の議事録を見せて下さい」「協議会が非公開の秘密会で議事録は無い」とのやりとりがありました。

多分、またも審議がなされてないと思います。子どもたちの将来を左右するような教育の一大改革を市民の目の届かない秘密会議で審議して、それを「当り前」と主張する人たちが教育行政を担っているとしたら、恐ろしいことです。誰が決めたのかもわからない、責任者が存在しない重大な計画を、市長が承認し市民に発表する。これは、法律を軽んじる名張市政の現れではないでしょうか？  
 教育長は「平成22年の教育基本方針の学校統合後期計画は変えられない」と一貫しています。

「変えられない計画を決めたのは誰か」との市民の質問に「議会が議決した」と嘘をつきました。「議会が何時決めたか」と追及すると「議会の全員協議会で承認された」と言う。全員協議会は説明の場であって承認する場ではありません。  
 「学校統合計画について、市長も教育長も市民との話し合いで決めること」と言いますが、今、市民はどのように思っているかと思いませんか？嘘をついたり誤魔化したりする教育長と事務局を信用していると思いませんか？嘘をついたり誤魔化したりする行政を相手に市民が話し合いに応じると思いませんか。信頼関係がなければ話し合いはできないのです。

## 十二月議会「一般質問」

### 強行採決はしないか

Q 市長は住民了解なしに強行採決をしないか。  
 A 私が強行採決したことがあるか。決して無い。

Q 昨年議決した「固定資産税の増税」は住民理解を欠く強行採決と思う市民が少なくない。  
 A 保護者と地域のみなさんの声を十分に聞かせていただき、教委と役割分担して進める。最終責任は自分にある。

Q 教育行政で重要な三つ①教育財政 ②子どもたちの教育問題 ③子どもたちの生命と身体安全の問題、この中でどれが一番大事か。  
 A 教育長「私は三つ目の「子どもたちの生命安全が大事だと思います」

Q 市長「当然ながらこれは生命なんですよ。それとね、教育の組み立ては、これもかねてから申し上げておりますが、学習者基盤で組み立てていく。これは当然のことやと思っております」

Q 教育委員会「二つ目の生命身体安全です」

Q 学校が統合されると通学距離が長くなり、通学の危険性が増す。対策は考えているか。  
 A (統合に十分の同意が得られた後、関係者による協議会で検討して安全を保障して行きたいが、(統合した)大勢の中で切磋琢磨しながら(子どもたちが)自分たちで(安全についても)どうしなればならないかを考えてもらうことも大事。

Q 順番が逆ではないか、重要な安全策が担保された上で統合問題を協議すべきではないか。

計画が変えられない根拠とは  
 正当性無しの「統合の基本方針」  
 Q 基本方針の根拠とする「校区再編検討委員会の提言書」に提言を証明する提言者の署名または捺印はあるか。  
 A (教育長) 多分無いと思う。

Q 提言書の核心部分について、検討委員会が「疑心暗鬼になり住民が混乱するから、記載しない」と決められたことが、「我々は提言する」と記載されている。(具体的に三か所の文章を示して指摘)  
 A その部分だけをみればそうであるが、総合的に見れば間違っていない。

Q 私は、真剣に審議いただいた検討委員会に敬意を表しながら、議事録を何回も読んだ。(議場で)いい加減なことは言わない。  
 A 名張市では、提言者の記名捺印の無い提言書を正式文書として認めているのだから。検討委員会も、真剣に審議した内容が歪曲されて利用されているのを存じでしょうか。教育委員会事務局が作成し、検討委員会の承認無しに活用しているように思います。

基本方針の前文には次のように記載されているが・・・  
 校区再編検討委員会の提言を尊重し、教育委員会、学校関係者、行政は言うまでもなく、保護者や地域住民の理解と協力を得ながら策定しました。市役所の市政一新会議関連議事録を精査。全18回(合計569人)の市民説明会、教職員、市職員対象(105人)対象の説明会報告書、パブリックコメントも調べました。複式学級小規模校の統合以外には「統合に理解と協力を示す意見」は認められませんでした。統合計画の各種団体への説明会は、成案への手順を踏むための形式的なものでした↓

「切磋琢磨」「クラス替え」  
 は市民を欺く虚構  
 教育長は「少人数では人間関係が固定化され、一部の子が発言する」とほとんどの子が発言しなくなる。統合して児童生徒の人数を増やせば、子どもたちが切磋琢磨して発言する」と言うが、ここに20人の集団があり、毎月会議をしますが、5、6人しか発言しません。20人を40人にしたら発言が増えるのか。そういう訳ではないが、大人には理解し難い子ども同士の関係がある。

Q 大人でも子どもでも、発言するためには知識が必要で。さらに、自分の意思を分かり易く相手に伝えるように、知識を論理的に組み立てる能力が必要です。多様な考え方に接しても、聞き取る力と評価する力を育てなければ、自己成長の糧にならず、切磋琢磨もできません。  
 先進地に学びましょう

切磋商磨に量(人数)の多少による効果は極小。(質(内容)の向上が重要)です。全国には、教師・学校関係者・保護者・地域の人の協働により、目を見張る教育成果を上げている小規模校がいくつもあります。

意見を反映するつもりが無い  
 アリバイ作りの市民説明会  
 (行政幹部と教育委員会の会議議事録から)

○ 地域は、決定前に説明に来て、意見を聞いて欲しいと考えています。手順の問題ですが、決定後、要請があれば地域に行くのはどうかと思います。パブコメが終わっているのでは行わない。  
 ● 基本方針の修正はあり得るという考え方で、意見をお聞きすると言うことで、地域に説明に行きます。  
 ○ 意見を反映する意図が無いのに、意見を聞きに行っても仕方ないのでは・・・

今、名張の小学生は、極めて安全に通学できています。保護者・地域の方々が校門をくぐるまで見守ってくれるからです。通学距離が最長4キロまで長くなった場合、現在の見守りが維持できます。現状と同等の上、安全確保をすべきです。市が示す確約の上、統合協議をすべきです。教委の方向から「子どもたちの安全はソフト(安全指導)で解決」との声が聞こえます(教育長「将来のために、子どもたちが自分で考える教育も大事」と一致します。これが教育委員会の常識なら恐ろしい。

## 優先すべき通学路の安全性・今の安全性を保持できるか

小学生の  
通学中の事故数

①全国の年間発生数  
 全校生 30252人  
 1年生 8983人

②名張市に換算すると  
 全校生 19.0人  
 1年生 5.5人

③今の名張市(全校生)

H25年	4年生	2人
H26年		0人
H27年	2年生	1人
H28年		0人

統合すると安全性が壊れて②に近づく

政務活動費領収書等整理表

会派名: 改新

報告年度: 平成28年度

項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費 資料作成費・資料購入費・その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

No.C 2467860

領収証

入金先

名張市議会 改新

様

お支払の内訳

現金	¥6780
クレジットカード	
デビット	
商品券	
ギフトカード	
ローン	
その他	
ポイント	

金額				¥	6	7	8	0
----	--	--	--	---	---	---	---	---

(内消費税 502)


但 エレキ代

入金日 2016年 12月 7日 上記正に領収いたしました。

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

受注日	12/7
店番	467
レジNo.	719
伝票番号	117662

群馬県高崎市栄町-1  
株式会社 ヤマダ電機

扱者印  


(注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。

合計金額	6,780円
------	--------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。





政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

No. C 2467853

領 収 証

入金先

名張市議会改新 浦崎陽介 様

お支払の内訳

現金	4969
クレジットカード	
デビット	
商品券	
ギフトカード	
ローン	
その他	
ポイント	

金額					¥	9	6	9
----	--	--	--	--	---	---	---	---

(内消費税 711-)

但 7000代として

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

入金日 2016 年 11 月 27 日 上記正に領収いたしました。

受注日	2016.11.27
店番	467
レジ No.	719
伝票番号	117169

群馬県高崎市栄野1-1

株式会社 ヤマダ電機

扱者印



(注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。

会派室、他会議室にて使用

合計金額

969 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費  
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

No. C 2467863

領 収 証

入金先

名張市議会 改新 浦崎陽介 様

お支払の内訳

現金	4,167
クレジット カード	
デビット	
商品券	
ギフト カード	
ローン	
その他 ( )	
ポイント	

金額 4,167

(内消費税)

但 カメラケース・フィルム代

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

入金日 2016 年 12 月 9 日 上記正に領収いたしました。

受注日	12/9
店番	467
レジNo.	717
伝票番号	255483

群馬県高崎市栄町1-1

株式会社 ヤマダ電機

扱者印

4167

(注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。

合計金額

1,674 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

領 収 証

入金先

群馬県高崎市栄野1-1  
名張市議会 改新 浦崎 陽介 様

No. C 2467857

お支払の内訳

現金	3,580
クレジットカード	
デビット	
商品券	
ギフトカード	
ローン	
その他	
ポイント	

金額	4,678	0
----	-------	---

(内消費税 7265- )

但 ブル-トラス代として スピーカー

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

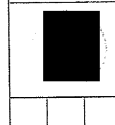
入金日 2016 年 12 月 2 日 上記正に領収いたしました。

受注日	2016.12.2
店番	467
レジ No.	719
伝票番号	117374

群馬県高崎市栄野1-1

株式会社 ヤマダ電機

扱者印



(注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。

・集会や会議などでスピーカーをワイヤレスで使用の為

合計金額

3,580 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。

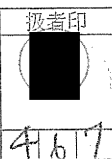
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
----	---

領収書等添付

No. C 2467877										
領 収 証 入金先 <u>名張市議会 改新</u> 様	お支払の内訳									
金額 <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">¥</td> <td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">1</td> <td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">9</td> <td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">2</td> <td style="width: 20px; height: 20px; text-align: center;">2</td> </tr> </table> (内消費税 142)					¥	1	9	2	2	印紙税申告納 付につき高崎 務署承認済
				¥	1	9	2	2		
但 <u>BLUETOOTH A として</u>										
入金日 <u>2016</u> 年 <u>12</u> 月 <u>18</u> 日 上記正に領収いたしました。										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>受注日</td><td><u>12/18</u></td></tr> <tr><td>店番</td><td><u>467</u></td></tr> <tr><td>レジNo</td><td><u>719</u></td></tr> <tr><td>伝票番号</td><td><u>118236</u></td></tr> </table>	受注日	<u>12/18</u>	店番	<u>467</u>	レジNo	<u>719</u>	伝票番号	<u>118236</u>	群馬県 <u>高崎市内</u> 1 株式会社 <b>ヤマダ電機</b> (注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。	
受注日	<u>12/18</u>									
店番	<u>467</u>									
レジNo	<u>719</u>									
伝票番号	<u>118236</u>									
	取扱者印  <u>467</u>									

・集会や会議など、ワイヤレスでスピーカーを使用の為  
 USB Blue tooth レシーバー(スピーカー使用の為)

合計金額	1,922 円
------	---------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名:     改新    

報告年度:     平成 28 年度    

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

領収書

管理No. 0467-720-0000433

名張市議会 改新 様

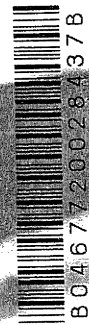
伝票No: 0467-720-028437

発行日: 2016年12月27日

内訳  
現金                      ¥1,360- (内消費税 ¥100)

但し インク代 として。  
上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマタ電機  
群馬県高崎市栄町1-1

税務署承認済  
付につき高崎  
印紙税申告納



80  
4190351010 ICBK801  
17-71117 1:持帰 外08  
¥1,260

※印刷面を内側に折って保管願います。

合計金額	1,360 円
------	---------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名: 改新

報告年度: 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

<p style="font-size: 24px; margin: 0;">浦崎陽介 領 収 証</p> <p style="font-size: 24px; margin: 0;">名張市議会改新様</p> <p style="margin: 0;">平成29年8月5日</p>	<p style="font-size: 18px; margin: 0;">№ 036032</p>																				
<table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">金 額</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">十</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">万</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">十</td> <td style="width: 5%; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">7</td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">1</td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">8</td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">4</td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">6</td> </tr> </table> <p style="margin: 5px 0;">(内消費税 136 円を含む)</p> <p style="margin: 5px 0;">但し コピー用紙, ホールペン</p> <p style="margin: 5px 0;">上記の通り正に領収致しました。</p>	金 額		千	百	十	万	千	百	十	円						7	1	8	4	6	
金 額		千	百	十	万	千	百	十	円												
					7	1	8	4	6												
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">印紙税申告納付につき小倉税務署承認済</p> </div>	<p style="font-size: 20px; margin: 0;">ナフコ名張店</p> <p style="font-size: 18px; margin: 0;">TEL 0595-62-2271</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">株式会社ナフコ 本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60px; height: 40px; margin: 0 auto;"> <p style="font-size: 8px; margin: 0;">取扱者印</p> <div style="background-color: black; width: 20px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> </div> <p style="font-size: 8px; margin: 0;">金額を訂正したもの又は取扱者印なきものは無効</p>																			

合計金額	1,846 円
------	---------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表


会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
----	---

領収書等添付

領 収 書



**JUNTENDO**  
株式会社ジュンテンドー  
島根県益田市下本郷町 206-5

---

No.01 506902

石浜市議会 浦崎陽介 様

平成 28 年 10 月 15 日

領収金額 改新

¥ 1,328

上記の金額正に領収いたしました。 含消費税

但し こe: 用新化

収  
入  
印  
紙

取扱者

合計金額

1,328 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。



政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

領 収 書

改新  
A△張市議会 浦崎陽介 様

金額 ¥ 1080  
(消費税込)

※上記金額欄に記載がない場合は、  
レシートの合計金額が領収金額です

1. レシートに対象外の商品が含まれる場合は、  
金額はお客様がご記入ください。
2. ご返金・交換の際には領収書が必要となります。
3. 領収書の再発行はいたしかねます。

Seria 株式会社セリア

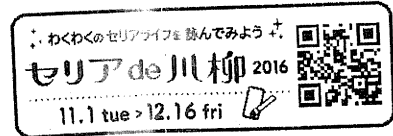
本社 岐阜県大垣市外洲2丁目38番地  
〒503-0934 TEL 0584-89-8858(代)  
FAX 0584-89-7

Seria

領 収 書

名張店 1008  
TEL0595-61-2130 ｼﾞﾝ2 36254  
2016/11/03(木) 17:03  
A4 ポケット式ファイル4 OP 1,080  
合計 ¥1,080  
10点 (内、消費税等 80)  
お預り ¥1,080

商品不良は返金・交換承ります。  
お客様のご都合の場合レシートと商  
品(開封済みとお客様注文除く)を  
ご持参の上、返金・交換承ります。  
ただし、雑貨はお買上日から31日以  
内、食品は当日で店外に出られてい  
ない場合に限らせていただきます。



合計金額

1,080 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費  
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

領 収 証

名張市議会 浦崎陽介 様 2016年10月15日

No002013

金 額 ¥ 3 4 4 ※

内消費税 円 但 ホールマン社  
 上記正に領収いたしました

収入印紙  
 本体計5万円  
 以上で、現金・  
 図書カード等  
 でお支払いの  
 場合に貼付し  
 ます

株式会社 三 洋 堂 店  
 代表取締役 加 藤 裕  
 〒467-0856 愛知県名古屋市瑞穂区新開町 地22  
 本部 ☎ (052) 871-5434

係 印  
 係印もしくはサイン  
 なきものは無効

合計金額

344 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	
領収書  改新 山下登 様  内訳 現金                      ¥4,374 (内消費税 ¥324)  但し パソコンインクとして。 上記の金額正に領収いたしました。 株式会社ヤマダ電機 群馬県高崎市栄町1-1	
管理No. 0467-717-0004059  伝票No: 0467-717-273530 発行日: 2017年03月31日	
印紙税申告納 付につき高崎 税務署承認済	
※印刷面を内側に折って保管願います。	
合計金額	4,374 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費  
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

**領 収 書**

改新 山下登 様

金額 ¥ 1,188 —  
(消費税込)

※上記金額欄に記載がない場合は、  
レシートの合計金額が領収金額です

1. レシートに対象外の商品が含まれる場合は、  
金額はお客様がご記入ください。
2. ご返金・交換の際には領収書が必要となります。
3. 領収書の再発行はいたしかねます。

**Seria** 株式会社セリア

本 社 岐阜県大垣市外洩2丁目38番地  
 〒503-0934 TEL 0584-89-8858(代)  
 FAX 0584-89-7523

**Seria**

領 収 書

名張店 1008  
 TEL0595-61-2130 ｼﾞｯﾌﾟ1 63214  
 2017/03/31(金) 18:49  
 消せる蛍光ペン2色セット 108  
 蛍光ペンそらいろ 108  
 蛍光ペンきみどりいろ 108  
 修正テープミニ2P 108  
 ふせん蛍光50枚4個 108  
 クラフト封筒角形8号 108  
 A4クリアホルダー10枚入 216  
 A3クリアホルダー3枚入 324  
**合計** ¥1,188  
 11点(内、消費税等 88)

合計金額

1,188 円


※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
領収書等添付	

領 収 書	収 入  印 紙
改新 山下 登 様	
¥ 16,800.-	
但し PC 桌機修理代	
上記金額正に領収致しました	<b>株式 的 場 電 機 商 会</b> 代表取締役 的 場 正 房 本 部 三重県名張市桔梗が丘6- 松 崎 町 店 ☎ <0595> 65-1133 桔 梗 が 丘 店 ☎ <0595> 63-5411 つ つ じ が 丘 店 ☎ <0595> 68-4411 オール電化館 ☎ <0595> 62-1188
平成 29年 3月 25日	

・ 自己所有 PC、不具合発生の為点検修理

合計金額	16,800 円
------	----------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。


政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費  
 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

<b>領 収 証</b>		2017 年 2 月 20 日
		No. 696630
改新 山下 登 様		
領収金額	¥ 15,621	印紙税申告納 付につき浦和 税務署承認済
内消費税額等	¥ 1,157	
但し インク代 (コピー用紙代) として (現金) デビット・クレジット 上記の金額正に領収いたしました。		
本社：埼玉県さいたま市浦和区上木崎1丁目13番1号 株式会社 LIXILビバ <b>スーパービバホーム名張店</b> TEL: 0595-62-3000		
		(ご注意) 取扱印なきもの、又は 金額を訂正したものは 無効といたします。
		取扱印 

合計金額

15,621 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名: 改新

報告年度: 平成 28 年度

項目 調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費  
資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)

領収書等添付

**Joshin**

**領 収 証**

印紙税申告納付につき浪速税務署承認済

2017年03月26日 13:46 No. 78325400  
改新 山下 登 様

14	社員コード	取引番号	ターミナル番号
	812938	05341	7832

領収金額	百万	千	円
		¥ 2,	678

(内消費税等 198 円)

上記金額正に領収致しました。

但し レシート

金種内訳 ①現金 ( 2,678)	2.クレジットカード ( )
3. J-Debit ( )	4. 金券等 ( )
5. ギフト ( )	6. 他社ポイント ( )
7. Alipay ( )	
現金 (J-Debit含む) 及び金券等に含まれる消費税等 198	

領収	担当者コード	担当者	販店コード	店名
	812938		1777	名張店
得意	コード		売担当者コード	担当者
			812938	

売上伝票番号    ご入金額    売上種別    照合

入金内訳	¥2,678	U-1	現 . . . . .

毎度お引き立てにあずかりましてまことにありがとうございます。  
 ご入金内容につきましてご不明な点がございましたら下記の領収部署へ、商品につきましてはお買上げの店へお問い合わせ下さい。  
 尚、本証は、金額の抹消、訂正されたもの及び店データ印無きものは無効となります。  
 上新電機株式会社

領収部署  
**名張店**  
 0595-61-2411



合計金額

2,678 円

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。

政務活動費領収書等整理表

会派名： 改新

報告年度： 平成 28 年度

項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ その他経費 (該当科目に丸をつけてください)
----	---

領収書等添付

## 領 収 書

改新山下登様


¥ 49,000-

但し 5700V7003577-4

上記金額正に領収致しました

平成 28年 3月 23日

収入  
印紙



**株式会社 的場電機商会**

代表取締役 的場 正成

本 部 三重県名張市桔梗が丘6-1-4  
☎ <0595> 65-1133 (代)

松崎町店 ☎ <0595> 63-5411 (代)

桔梗が丘店 ☎ <0595> 65-4133 (代)

つつしが丘店 ☎ <0595> 68-4411 (代)

オール電化館 ☎ <0595> 62-1188

・ 広聴会など資料の説明などに使用の為

合計金額	49,000 円
------	----------

※貼付する領収書等は、支出年月日、支出内容、金額、相手方が確認できるようにしてください。  
 ※この用紙に複数の領収書等を貼付する場合は、科目を統一してください。